

かしわ

「かしわ」のお話

校長 北村 耕一

皆様に読んで頂いているこの学校だよりの名前は「かしわ」と言います。いつ頃から発行されていたかはわかりませんが、私が教頭として着任した平成21(2009)年に前任の教頭先生(現衣笠小学校校長佐藤みどり先生)から教頭が発行するものとして引き継ぎ、ろう学校から異動する際に後任の教頭先生に引き継ぎました。

その後、平成27(2015)年に着任した際には丹治美穂子前校長先生から引き継ぐことになりました。「かしわ」とのお付き合い(=作成)は、6年になります。

この学校だより「かしわ」の名前の由来は引き継いでいませんが、おそらく本校の校章が「かしわの葉」をモチーフにしているためだと思います。今年度11月に開催した本校の文化的行事の名前も「かしわ祭」と言いますが、由来は同じではないでしょうか。(ちなみに川崎聾学校の文化的行事の名前も「かしわ祭」と言います)

本校の玄関脇の花壇にかしわの木が植えられています。正式名称は「アカガシ」というそうです。現在は名前の木札を教頭先生が取り付けしてくれ



ていますが、一時、この木札が強風で飛ばされてついでない時がありました。草花や樹木に疎い私は、どの木が「かしわの木」なのかわからず、久米先生に教えていただきました。この「アカガシ」は同窓会設立50年を記念して、平成9年11月に同窓生の皆様が植



No.20 平成30年1月29日 校長室の木彫校章

樹した木です。樹齢は20年位ということになるのでしょうか。

「かしわの葉」というと私の頭に浮かぶのは「かしわ餅の葉」です。この「かしわ餅の葉」には「かしわの葉」というのは、新芽が育つまで古い葉が落ちないという特徴があります。かしわの葉が使われるのは、この特徴に由来し、子孫繁栄、子供が産まれても親が生きている」といった意味、由来があるそうです。そのため、端午の節句に縁起を担ぐためにかしわ餅が食べられるようになった始まりは江戸時代からだといわれています。



これは私の想像ですが、校章に「かしわの葉」を使ったのは、学校が末永く「繁栄」するようにという馬淵先生の「思い」が込められているのではないのでしょうか。

本校の校章に関連して、もう一つ話があります。それは校長室に飾られている木彫の校章の話です。この木彫について気にはなっていたのですが、その由来はわかりませんでした。(上記の写真です)

ところが昨年(2019)年の7月7日(金)に行った関東地区聾教育研究会社会科の指導助言者としてお招きした筑波大学附属聴覚特別支援学校副校長の伊藤僚幸先生がこの木彫の校章について「平成2(1990)年の全日本聾教育研究会が宮城県立聴覚支援学校で開催され、その際、専攻科の木工科の生徒が全国の聾学校の校章を作製し、体育館に展示し、研究会終了後、記念として各聾学校に寄贈したもの」だと教えていただきました。

本校は2019年5月28日に創立90周年を迎えます。

馬淵先生の「思い」を今までの子ども・保護者・教職員が引き継いできたのだと思います。

平成30(2018)年の今年はその1年前の年になりませんが、90年の本校の歴史へ引き継げる学校教育を教職員全員で行っていききたいと思います。

新年を迎えて、私の抱負 通級教室 高田 智美

5年前に一念発起して始めた習い事。しかしながら、家で練習らしい練習をほとんどせず、レッスンに通うだけの情けない状態になっていました。今年こそは、言い訳せずに、家でおさらいして教室に通おうと決めています。もはや、習い事というより脳の一部分と化していますが、「継続は力」と信じ、自分の中で優先順位を上げて続けていきます。

もう一つ、昨年からパソコンでできる「耳と舌のトレーニング」に取り組んでいますが、こちらは何とか順調に進んでいます。音を聴いてつぶやくうちに「あ、わかった！」と感じられるのが楽しく、やる気につながっています。今年も無理せず続けて完走を目指します。

最後に、2017年に会ったたくさんの方のことばの中から、一つ紹介します。「一人間の究極の幸せは、求められること、頼られること」



マツケ山頂 (4,205メートル) からの朝日
(同じ太陽でも、見る人の状況で、感じ方が変わりますね)

新年を迎えて、私の抱負 小学部 高橋 侑助

私は毎年、年末年始は実家がある新潟の長岡に帰ります。私の家では大晦日に今では珍しくもないですが、塩引き鮭とのっぺを食べています。昔は鮭がとても珍しかったそうです。我が家ののっぺには、にんじん、里芋、れんこん、こんにゃく、油揚げ、ちくわなどをに入れて食べています。

年始は八海山の神社にお参りに行きます。八海山にはいろいろな神様がいて、日本武尊や国狭槌尊がいるそうで縁結びや試験合格、開運招福などいろいろな御利益があるそ



うです。私の願いは「いい人が見つかりますように」、「試験に合格できますように」この2つと「ろう学校のみんなが大きな怪我をすることなく無事に楽しく過ごせますように」の3つをお願いしたいと思います。もちろん神様にお願いするだけでなく、自分でも努力していくことが必要だと思うので、今まで以上に努力してがんばっていききたいと思います。

新年を迎えて、私の抱負 小学部 渡邊 実佳

あけましておめでとうございます。

私の今年の抱負は車の免許を取ることです。去年の10月あたりから教習所に通い始めましたが、忙しくてなかなか教習所に行けない日々が続いています。

最近は高校生がたくさん教習所に来ているようで予約を取るのも大変です。でも教習所では久しぶりに授業を受ける側になったので学生時代を思いだし懐かしく感じています。新しく覚えることがたくさんあって大変ですが頑張ります。

運転の練習をしていて一番難しく感じるのはS字道路です。S字道路ではなかなか思うように運転できず、よく脱輪してしまいます。でもたくさん練習すればきっとできるようになると思うので、ひたすら練習あるのみです！

今はまだ上手く運転できませんが、運転ができるようになったら色々な場所に遊びに行きたいと考えています。私は水族館が好きなので、免許が取れたら新江ノ島水族館や油壺マリパークに行きたいと思っています。水族館は交通の便が悪い場所にあるので、免許を取って車で水族館に遊びに行くことが目標です。春休みまでには免許を取って遊びに行くことが目標です。